

新型コロナウイルス感染症拡大予防に伴う施設使用基準

令和2年7月1日

山梨県立美術館 指定管理者
SPS・桔梗屋・KBS 共同事業体

この使用基準は、山梨県による感染拡大予防ガイドラインの作成基準に沿って作成しています。
また新型コロナウイルス感染症の状況により、変更する場合があります。

[1] 3密の回避（全施設共通）

①換気について（密閉の回避）

法令基準を満たす機械換気を実施します。

マイクや音響設備を使用しない場合は、極力出入口を開放して施設を利用してください。

②混雑の緩和（密集の回避）

当面の間、各施設ごとに定員を設けて、入場を制限します。定員を超えないよう主催者側で適切な入場規制を行ってください。

各施設の定員

会場名	延べ床面積	定員	備考
県民ギャラリーA	200 m ²	50名	控室は定員5名
県民ギャラリーB	140 m ²	35名	控室は定員5名
県民ギャラリーC	160 m ²	40名	控室は定員5名
工房A	80 m ²	20名	机使用時は定員10名、机5台
工房B	40 m ²	10名	机使用時は定員6名、机3台
ワークショップ室	72 m ²	18名	机使用時は定員8名、机4台
講堂	195 m ²	50名	椅子は48脚設置済

多数の来場者が予想される場合は、滞在時間の制限や、予め決められた時間毎に来場を促す等、同時に人が集まらないよう対策をお願いします。

③距離の確保（密接の回避）

人と人との間隔は、最低1メートル以上（できるだけ2メートルが目安）の距離を確保してください。

対面で受付等を行う場合は、フェイスシールドやマスクの着用をお願いします。

近距離での会話や発声は控えてください。

[2] その他の感染防止対策（全施設共通）

①入館時のお願い

- 入口で必ず、検温と手指消毒、チェックシート（入館記録）の記入を済ませてから入館してください。
- チェックシートはホームページからダウンロードすることもできます。当日、記入場所の混雑緩和のため、あらかじめ記入したシートの持参にご協力をお願いします。

②マスクの着用

- 来館する際は、マスクの着用をお願いします。

③手洗い・手指消毒

- 他者との接触が多い場所に触れた後、トイレの利用後などには手洗い・手指消毒を行ってください。
- 主催者は、定期的に手洗いと手指消毒を実施し、来場者（参加者）にも協力を促してください。

④体調の確認

- 発熱（平熱より1度以上）や風邪症状（咳や咽頭痛など）、嘔吐、下痢症状がある場合は来館を見合わせてください。来場者（参加者）にも同様に周知をお願いします。

⑤休憩・食事

- 一度に休憩する人数を減らし、対面での食事や会話を避けてください。
- 共用する物品は定期的に消毒してください。

⑥清掃・消毒

- 他者と共有する物品や複数の人の手が触れる場所は、定期的に清拭消毒を行ってください。
<接触が多い部位> テーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、電気のスイッチ、蛇口など
- ごみは必ず毎日、持ち帰るようお願いします。また鼻水や唾液などが付いたごみは、ビニール袋に密閉してください。

[3] 各施設ごとの対策について

県民ギャラリー

①作品の搬入・搬出および展示について

- 利用初日の作品搬入および最終日の作品搬出時は、搬入口にて必ず検温と手指消毒、チェックシート（入館記録）の記入を済ませてから入館してください。
- 接触展示作品は、展示しないようお願いします。
- 作品を展示する際は、室内の動線も工夫してください。椅子を設置する場合は、椅子と椅子の間隔を1メートル以上（できるだけ2メートルが目安）空けてください。
- 一時保管庫を利用する際は、人が密集しないようご注意ください。

②控室の利用

□控室は、定員を各ギャラリーごと 5 名ずつに制限します。(AB 控室は共用のため、それぞれ 5 名ずつで、合計 10 名まで) 控室用の椅子・テーブルは、設置分のみ貸出になります。追加の貸出は行いません。(各ギャラリーごと椅子 5 脚・テーブル 3 本)

□電気ポットおよびコインロッカーの貸出しは、当面の間中止します。

③室内イベント（表彰式等も含む）の開催について

□時間や人数を制限する、または開催を見合わせる等、同時に多数の人が集まらないようお願いいたします。

□音響機器は貸出できない場合がありますので、事前にご相談ください。

講堂（総合実習室）

□マイク等の貸出備品は、数量を制限する場合があります。またマイクは、カバーとセットで貸出しますので、必ずカバーを着けて使用してください。

□設置する椅子の数量は、当面の間、新たな定員数分の 48 脚とします。テーブルの貸出については、内容により貸出の可否および数量を検討しますので、事前にご相談ください。

工房・ワークショップ室

□工房・ワークショップ室内の備品は、設置してある数量を制限する場合があります。

□工房は手で触れる箇所が多いため、積極的な清拭消毒をお願いします。

[4] その他の留意事項（全施設共通）

□施設利用中に、体調不良者が発生した場合は、速やかに美術館事務室までお知らせください。

□南館出入口は当面の間、ご利用いただけません。

□感染拡大予防対策の確認のため、施設内を美術館スタッフが巡回する場合があります。